

活動状況報告サンプル(年2回上期末及び年度末に提出)

※テキストファイルで作成すること。

(上期活動報告)

【コミュニティ名】平成 30 年度 アジャイルコミュニティ

【幹事】株式会社 JISA 鈴木 太朗

【趣旨】スピード経営に対応した開発方法論の普及とビジネスに活かすことを目指すコミュニティ

【活動内容】

(1)「アジャイルの現状把握」に関するアンケート回答関係者に対して、アジャイルコミュニティ主催のセミナーを実施した。

・講演：「なぜいま SI 崩壊なのか。なぜいまアジャイルなのか」 ネットコマース (株) 代表取締役 齋藤昌義

・講演：「アジャイルは通過点。その IT サービスは価値を生みますか？」 (株) 戦略スタッフサービス 代表取締役 戸田孝一郎・ワークショップ

(2)PMI 日本支部アジャイル PM 研究会のメンバーと意見交換会を実施した。

(3)JISA 会員の現状を把握するための「アジャイルの現状把握」に関するアンケート調査を昨年度に続いて実施すること及び調査項目について検討した。

(4)各社のアジャイルの取り組みについて情報共有を行った。

【今後の予定】

(1)コミュニティ内外でアジャイルに関する情報交換を実施する。

(2)JISA 会員を対象に「アジャイルの現状把握」に関するアンケートを昨年にかけて実施することで、経年変化を分析しビジネスに活かすための検討を行う。

(年度末活動報告)

【コミュニティ名】平成 30 年度 アジャイルコミュニティ

【幹事】株式会社 JISA 鈴木 太朗

【報告】

スピード経営に対応した開発方法論の普及とビジネスに活かすことを目指し、以下の活動を行った。

(1)「アジャイルの現状把握」に関するアンケート回答関係者に対して、アジャイルコミュニティ主催のセミナーを実施した。

・講演：「なぜいま SI 崩壊なのか。なぜいまアジャイルなのか」 ネットコマース (株) 代表取締役 齋藤昌義

・講演：「アジャイルは通過点。その IT サービスは価値を生みますか？」 (株) 戦略スタッフサービス 代表取締役 戸田孝一郎・ワークショップ

(2)PMI 日本支部アジャイル PM 研究会のメンバーと意見交換会を実施した。

(3)JISA 会員を対象に「情報サービス産業におけるアジャイル開発に関するエンジニアへの調査」を実施(平成 29 年 12 月)、調査回答者を対象とした調査報告書作成、セミナーの企画をした。

【成果】(今年度成果があればレポートタイトルを、なければ「なし」と記入)

レポート名：レポートタイトルを記入
